

今回はドイツからヴォルフガング・フリーベ氏をお迎えします。お話しとワークショップ、そして W.フリーベ編曲の「主よ、人の望みの喜びよ」を大会参加者全員で練習し、アンサンブルを深めていきます。これまで来日の際に会員のための講座をお願いしたことはありますが、ライアー響会としてご招待するのは初めてです。

氏はすばらしいライアー奏者であるとともに、ライアーオ

リジナル作品の作曲、ライアー演奏の動きへの深い造詣をもっていると思います。あらためてライアー演奏の基本となることを学ぶことができますと思います。

また7月にオランダで行われる「第7回ライアー国際大会〈ライアー 2018 ザイスト〉」の報告や、会報付録楽譜で大変お世話になった作曲家・故藤井喬梓さんを偲んで、藤井さんのライアー作品の演奏の時間も持つ予定です。

LEIER 2018 TOKYO PROGRAMME

ライアー 2018東京 プログラム

9月14日(金) 18:00～ 「第11回 ライアー教師の会」

9月15日(土)

9:30～ 受付・調弦

10:00～10:05 はじまりの演奏

10:05～10:10 開会のあいさつ

10:10～10:20 みんなで歌

10:20～12:10 お話&ワークショップ
「ライアー演奏の基本になることはなにか
～私とライアー、そして音楽～」
ヴォルフガング・フリーベ氏 通訳:古賀美春氏

12:10～13:40 昼食
★12:40～13:20 楽譜販売 (*1)

13:40～15:10 分科会 (1)

15:10～15:50 コーヒーブレイク

16:00～16:30 総会

16:40～17:45 ライアーオーケストラI
(*2)

18:00～19:15 夕食

19:20～20:30 特別企画
「第7回ライアー国際大会
〈ライアー 2018 ザイスト〉の報告」

9月16日(日)

9:30～ 調弦

10:00～10:05 はじまりの演奏

10:05～10:15 みんなで歌

10:15～12:00 お話&演奏
「“主よ、人の望みの喜びよ”
(J.S. バッハ/W. フリーベ編曲)を演奏する」
ヴォルフガング・フリーベ氏 通訳:古賀美春氏

12:00～13:30 昼食
★12:30～13:10 楽譜販売 (*1)

13:30～14:50 分科会 (2)

15:00～16:15 ライアーオーケストラII

16:15 閉会のあいさつ

◆ヴォルフガング・フリーベ氏 ドイツ・ミンデン生まれ。スコットランドにおいて治療教育学を学び、そこでライアーに出会う。その後「芸術-教育-療法のための自由音楽学校(フライエムジークシューレ)」で学び、1983年よりスイス・バーゼル特別支援学校の音楽教師を勤める。世界各地でライアーのコンサート活動を行う。2014年に北ドイツに拠点を移す。ライアー楽譜集:「レーゲンボーゲン」(ライアー響会出版)

◆古賀美春氏 大阪芸術大学声楽科卒業後、1977年渡独。ベルリン芸術大学卒業。演奏活動の傍ら、ベルリン教会音楽大学声楽科講師を務める。1996年帰国。1996年よりシュタイナー学園音楽専科教師として勤める。

*1 日本で手に入れることができないライアーの楽譜と、ライアー響会出版のものを販売します。

*2 ライアーオーケストラ終了後、作曲家・藤井喬梓さんを偲んで、藤井さんのライアー作品をフリーベ氏と泉本さんのデュオで演奏をいたします。

◆分科会

5つの分科会からひとつ選びます。2日間通してご参加ください。

1. 楽器の特性を知り、演奏に生かしましょう!

講師:小倉さちこ

《初級から中級の方》どのように指や腕を使ったらいいか、姿勢は?持ち方は?工房によっての違いは?などと、楽器の持つ特性を考えながら、美しい響きを探しましょう。そして、耳馴染みのある唱歌や外国民謡などのアンサンブルを楽しみましょう。

〈講師紹介〉音楽療法の勉強の中でライアーと出会い、この楽器こそが求めていた音であり療法と感じ楽器を演奏し始める。市川ライアーの会で吉良創氏のもと奏法を学ぶ。現在、11グループの指導と演奏活動を行う。ライアー教師のコースII期修了。

2. ライアー演奏を運動芸術とするために「音の素材感を楽しむ」

講師:田原眞樹子

《身体を動かすことに興味のある方であれば、ライアーやオイリュトミーの経験の有無は問いません。》音楽は時間芸術と言われていますが、その流れ方は一様ではありません。その速さ遅さ、重さ軽さ、太さ細さなど、音楽の時の流れを豊かにしてくれるものを動きと共に体験したいと思います。

*動きやすい服装で、底の薄い滑らないシューズでご参加ください。

〈講師紹介〉オイリュトミスト。オイリュトミー・カスタリア、ライアー・音質以の会主宰。福岡シュタイナー学園オイリュトミー教師。

3. インターヴァル(音程)をさぐる

講師:高木芙二子

《全てのレベルの人》R.シュタイナーは「真の音楽は音と音の間にある」と言いました。そこには何が潜んでいるのでしょうか?そしてこの音と音の間で、私たちは何を体験するのでしょうか?各インターヴァルの本質と性格を知ること、私たちの演奏は深まります。楽曲をインターヴァルの観点からアナリーゼして、どう表現したら良いかをさぐっていききたいと思います。

〈講師紹介〉武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。1982年よりライアーを弾き始め、現在各地でソロ、アンサンブルの演奏活動を行っている。またいくつかのグループを指導し、響会のライアーオーケストラの3人の指揮者の1人でもある。

4. 響きに満ちた声で歌おうV

～アンカヴァーリング・ザ・ヴォイス歌唱法～

講師:平井久仁子

《全てのレベルの人》音と音をつなぐ"と"の部分、"はざま"に音楽が生まれます。その"はざま"に耳を傾けることができると響きの豊かな声が現れます。今回はまだ耳に聞こえない音の世界に耳を開く練習を行います。

〈講師紹介〉2001年よりフィンランドのラウルコウル(歌の学校)でアンカヴァーリング・ザ・ヴォイス歌唱指導法を学び、2007年に卒業。2004年-2008年歌唱療法(トーマス・アダム主宰)を学び、修了。ゲーテアナム精神自由大学医学部門公認歌唱療法士。現在、東久留米市のアトリエ・カンテレにて歌唱指導を行う。また、医師と協力して歌唱療法も行っている。

5. 演奏の流れを止めずに音を止めるには？

講師：吉良 創

《全てのレベルの人》音を止めないで弾く動きは滑らかでも、音を止めるときに動きが止まっていますか？音を弾く動きと止める動きを有機的につなげるためのヒントをお伝えいたし練習します。

〈講師紹介〉アンネマリー・ローリングにライアー演奏を学ぶ。南沢シュタイナー子ども園理事、滝山しおん保育園園長、Quiet Waters 代表、ライアー実践家。

*お申し込みのあった順に決める予定です。
*各分科会の人数は、できるだけ均等にします。

◆ライアーオーケストラ

・田原真樹子さんの指揮で、会報14号付録楽譜から以下の曲を演奏予定です。

「メヌエット」「レントラー」「踊りのカノン」

「我らのために道を照らせ、主 キリスト」

・W. フリーベ氏の指揮で「主よ、人の望みの喜びよ」を、この時間にも練習します。

◆総会

ライアー響会の第15回の総会をもちます。総会の出欠確認はがきを後日お送りします。

■ピッチは a=432hz で行ないます。

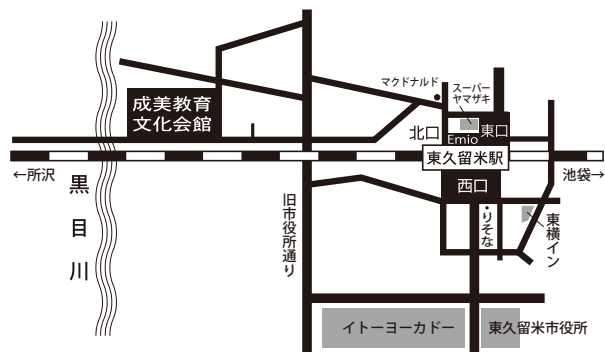
■持ち物 ・譜面台 ・会報付録楽譜 14号

■宿泊について

東久留米駅西口「東横イン東久留米」が便利です。
また池袋(または所沢)のホテルも便利です。

■会場へのアクセス

西武池袋線東久留米駅北口下車徒歩5分
成美教育文化会館 東京都東久留米市東本町8-14



■参加費について

2日間 10,000円(1日のみは6,000円とする)

*できるだけ2日間ご参加ください。

*交通費が往復2万円以上の方には交通費援助を考えています。
申込はがきにご記入下さい。

*上記に該当しない方で、交通費その他で、ご事情のある方はご連絡ください。

■大会中のライアーのレンタル(有料)を検討しています。
ご希望の方はご相談ください。

■参加申し込みについて

・ライアー響会会員は参加することができます。

・下記住所宛での申込はがきにご記入の上、ご投函ください。

〒285-0831 千葉県佐倉市染井野 2-15-6

八幡理恵子宛

・参加費(10,000円または6,000円)を同封の振込用紙でお振込みください。

郵便振替口座 00180-8-570665

加入者名 ライアー響会

他金融機関から 〇一九店 570665

*振り込まれた参加費の返金はできませんのでご了承ください。

*参加手続き後、分科会のための資料がある場合はお送りします。

■申し込み最終締め切り 8月20日まで

*準備の都合上、早めをお願いします。

(7月15日までにお送りいただくと助かります。)

*7月15日から8月10日まで響会は休みます。



会員のための集まり No.15
ライアー 2018 東京

LEIER 2018 TOKYO

2018年9月15日(土)16日(日)

場所

成美教育文化会館(東京都東久留米市)

「ライアー 2018 東京」のお問い合わせ

Fax 0297-68-7538 芝山

Fax 042-469-8422(8月10日以降のみ)

E-Mail hibiki@leierkyokai.jp